

➔ 未来の為に良い基礎を築く

II テモテ 6:19 また、**まことのいのちを得るために**、**未来に備えて良い基礎を自分自身のために築き上げるように。**

1. 貴方の人生の目的は何ですか？

考えて見て下さい。

この世の中

物質的な世界
どのような基礎？

霊の世界

まことの命を得る為
どのような基礎？

お金（老後安泰）
この地上のみ

自分の地位と名誉
会社に献身、社会的経験
良い会社に就職
有名な大学に入学
勉強をする
塾に行く
小学校入試
幼稚園入学

まことの命
（神様による平安）
永遠の天国

自分自身を主に献身する
御言葉の学び
主に仕える生活
人々に仕える、伝道
イエス様と共に歩く毎日
毎日の神様との交わり
祈り

2. 聖書の中の例

➤ サムエル【生まれる前から】

1. 両親により、主に捧げられ、神様の宮で育った
2. イスラエルの預言者として、イスラエルを裁いた

1:26 ハンナは言った。「おお、祭司さま。あなたは生きておられます。祭司さま。私はかつて、ここのあなたのそばに立って、主に祈った女でございます。27 この子のために、私は祈ったのです。主は私がお願いしたとおり、私の願いをかなえてくださいました 28 それで私もまた、この子を主にお渡しいたします。この子は一生涯、主に渡されたものです。」こうして彼らはそこで主を礼拝した。おり、私の願いをかなえてくださいました。28 それで私もまた、この子を主にお渡しいたします。この子は一生涯、主に渡されたものです。」こうして彼らはそこで主を礼拝した。

➤ ヌンの子ヨシュア【幼い頃から】

1. 若い時から、モーセの従者として仕え、
2. モーセにより按手して祈ってもらい、「知恵の霊に満たされた」
3. イスラエルの第二世代を約束後に導くリーダーとなった
4. イスラエルの民がヨシュアに聞き従った。約束の地に入った

民数記 11:28 若いときからモーセの従者であったヌンの子ヨシュアも答えて言った。「わが主、モーセよ。彼らをやめさせてください。」

申 34:9 ヌンの子ヨシュアは、知恵の霊に満たされていた。モーセが彼の上に、かつて、その手を置いたからである。イスラエル人は彼に聞き従い、主がモーセに命じられたとおりに行なった。

➤ テモテ【幼い時から】

1. 祖母がクリスチャンであった
2. 幼いときから聖書に親しんできた
3. パウロの愛弟子となり、按手して賜物をもらった

4. エペソの牧師としてゆだねられた

II テモテ 3:12 確かに、キリスト・イエスにあって敬虔に生きようと願う者はみな、迫害を受けます。
:13 しかし、悪人や詐欺師たちは、だましたりだまされたりしながら、ますます悪に落ちて行くのです。14 けれどもあなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。**あなたは自分が、どの人たちからそれを学んだかを知っており、15 また、幼いころから聖書に親しんで来たことを知っているからです。**聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができます。
3:16 聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。17 それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。

➤ モーセ【80歳から用いられて120歳で亡くなった】

出 7:7 彼らがパロに語ったとき、モーセは八十歳、アロンは八十三歳であった。

申 34:7 モーセが死んだときは百二十歳であったが、彼の目はかすまらず、気力も衰えていなかった。

➔ 聖書の中で用いられている人々の人生から学びましょう。

1. 誰によって神様に仕えるように導かれたでしょうか。
家族、友人、神様ご自身
2. いつ？神様に仕えるようになったでしょうか。
3. どのような人生を歩んで来たでしょうか。どのような基礎を築いたでしょうか。
誰に仕えてきた？何を学んで来た？
4. 世の中で苦しい時に会った時に、何が彼らを強く、信仰に導いたのででしょうか。
5. どのように人生が用いられたでしょうか。

3. 自分自身の為に「良い霊的な基礎を築く」ために

- 霊的な事を無視しては生きてはいけません。人間は神様により造られて、神の霊を吹き込まれています。しかし、「罪」神様を無視して生きていくことにより、霊的な死が入ったのです。イエス様は、「罪」を取り除いて、人間が再び神様と交わることができるために、十字架にかかれました。イエス様を信じる者、罪を認めて、悔い改めるときに「赦され」「回復」されます
- イエス様は、信じる者に「聖霊さま」を与えて下さいました。聖霊さまに満たされ、人間の生まれながらの欲望「肉」によって歩むことなく、永遠の命を得る為に、聖霊様によって歩むことができるようにして下さいました。聖霊様とどのように交わりますか。お祈りによってです。
- 人は、パン【肉的な食べ物】だけでなく、神の御言葉【霊の糧】によって生きるのです。もし神様の御言葉をたべなければ、霊的な部分が死んでしまいます。そして世の中の考えと同化して、肉に従い、神の御国を相続することができなくなります。だから聖書の御言葉を日々学ぶことが大切です
- 神様は、神の霊を受けたリーダーを用いられます。
ヨシュアは、モーセに、テモテはパウロに、サムエルは祭司エリに仕えました。

この御言葉を私達の生活に実践していくために。

1. あなたのこの世の人生の目的を考えて見ましょう。
2. この世で苦しい、つらいことが起こったらどのようにして乗り越えることができますか
3. この世の人生が終わってから、どこに行きますか。
4. 将来の再臨に備えてどのような準備をされていますか
自分に必要な、「霊的な備え」は何でしょうか。【祈り、聖書の学び、奉仕、伝道、捧げるなど】
どのようにして、実際の生活に、実践できますか。
どのように、自分の生活を変えなければならないでしょうか。
5. お祈りしましょう。物質的な事だけでなく、霊的な備えをすることができるように。